

建住政第 223 号  
平成 26 年 7 月 22 日

横浜市住宅政策審議会  
会 長 様

横浜市長 林 文 子

## 諮 問

次の事項について、調査審議いただきたく諮問します。

### 1 諮問事項

時代の変化を踏まえた市営住宅及び高齢者向け住宅等の今後の役割と供給の考え方

### 2 諮問理由

平成 24 年 3 月に、「ひと・すまい・くらしがつながり、活力と魅力あふれる持続可能なまち よこはま」を基本理念とした、「横浜市住生活基本計画」を策定し、本計画に基づき本市の住宅政策を推進してまいりました。

その中で、住宅セーフティネットの根幹である市営住宅に目を向けますと、住宅の確保に特に配慮を要する方々の多様化や、近い将来には建物の長寿命化だけでは対応できない膨大な老朽ストックへの対策が課題となっています。さらに、主に高齢者向け住宅として活用してきた大量の借上型の市営住宅の期間満了への対応についても検討する必要があります。

また、少子高齢化の進展や厳しい社会経済状況に伴い、高齢の単身・夫婦のみの世帯や住宅の確保が困難な子育て世帯等が増加しており、多様化する居住ニーズへの対応が求められています。

つきましては、このような状況を踏まえ、将来にわたって持続可能な住宅セーフティネットの在り方を検討するため、「時代の変化を踏まえた市営住宅及び高齢者向け住宅等の今後の役割と供給の考え方」について諮問するものです。